



今号の「モント事件簿」は
「県大ドーム『モント最後の事件』の謎」(8面)

平成十七年度人選者選抜試験(前期日程)において、大学入試センター試験を五教科五科目(国語・数学・理科・外国語・英語の四教科四科目と、地歴または公民から一科目)受験することが必要になります。受験した教科・科目が五教科五科目に満たない場合は失格となります。

問題を、さまざま学問領域の結果を駆使して総合的に研究していくことを教育目標にしております。そのために、幅広い知識を確実に身につけてもらうために、平成十七年度入学者より、各教科五科目受験していただくことになりました。受験していくだけ教科・科目は五教科ですが、

五科目で
するのには
（外国語）
高等学
していな
す。総合
だといふ
題分析の
ためには
とされま
しつかり
い。
変更点
「入学者」
さい。

平成十七年度入学者選抜試験から
大学入試センター試験受験科目を
五教科五科目に変更（7面参照）

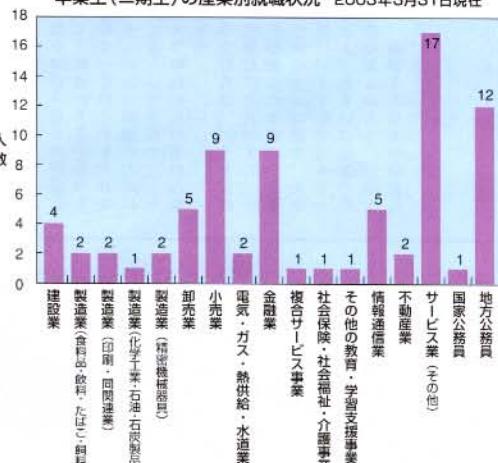
二期生が卒業して、卒業生の回
みも年々増してきております。
一期生の就職率は九十五%
二期生も九十二%と、不況で就
職が困難になる時代にもかかわ
らず、高率の就職率を保ててき
ております。当学部の分類別に
職先を図に示しますが、公務員
やサービス業が多いことが特徴
です。主な勤務地を表に示しま
す。勤務地はやはり県内が多い
ですが、仙台、東京など県外も

と、出入口が大学の入口とします。皆さんも、ご両親も、この大学を選びました。学・学部を選んだら、どんな就職ができるか、大きな興味と興奮感がお持ちでしょう。ご存知のように、当大学は平成元年に設立された新設の大学であり、教職の実績が少ない大学で、心配もあるかと思います。しかし、昨年

総合政策学部における 就職状況と就職支援の取り組み

元田 良孝

取り組み



卒業生(二期生)の勤務地

都道府県名	人 数	都道府県名	人 数
岩 手 県	50	東 京 都	8
青 森 県	2	神 奈 川 県	1
秋 田 県	1	埼 玉 県	1
宮 城 県	4	新潟 県	2
山 形 県	1	岐 阜 県	1
福 岛 県	1	愛 知 県	3
栃 木 県	1	県 外	26

九十五
五十九
「九五」は、九八年以来、議会の運営の組織構成、議会の運営の点から、必要な措置を講じることを求めた。これを受けて、全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会はそれぞれ研究会を開設して、問題点を明らかにし、活性化についての基本的な考え方を示した。



福島県いわき市議会でのヒアリング調査

「地方分権推進委員会 第二回 次回勧告」が発表されてから六年になると、「第二次勧告」の開催に積極的に取り組む議論がなされる。議会はそれほど多くはない。三重県議会のように、県議会の基本理念と基本方向を作成して、その達成度を評価するという流れである。本題として見るならば、改革の方向性を明確に打ち出して、いる議会はそれほど多くはない。むしろ、少ないといったところである。

筆者の今後の課題は、こうした点を念頭におきながら、議会制度の活性化を阻んでいる制度上の運営上の要因を明らかにして、活性化に向けての議論を活発ににするための方策を探ることであるか。

おかだよしこ 岡田嘉子と私

「私の“夫たち”は短命でした」というのが岡田嘉子の口癖だった。日本語以外の多くの言語は単数、複数について、厳格である。岡田嘉子のロシア語は、収容所で生き残りをかけて、懸命に学んだものだろう。モスクワの我が家においでいただいた折、家内に雖然と「夫たち」とおしゃる。愛人も含めて、いっぽい人にいたのだろう。岡田嘉子を取材

るう。ついに聞く事ができなかった。テレビもないころ、映画は支配的大衆娯楽だった。1923年(大正12年)以来1937年(昭和12年)末まで、52本の映画の主演女優を務めた岡田は、押しも押されぬトップスターだった。撮影途中、相手役と恋の逃避行をやってのけるなど、スキヤンダールでも超有名人だった。

そのきわめつけが、共産党員の演出家・杉本良吉との樺太国境突破だろ。1938年（昭和13年）1月3日のことである。そして、一切の消息は途絶えた。彼女が登場したのは戦後もしばらくたって、ラジオを経由

九〇年代に入つて、地方分権化で、地方に活性化の改革がなされた。地方議会による活動化が論じられるようになった。九年には、「地方分権推進委員会 第二次勧告」が発表され、地方公共団体は地域の行政を担うにふさわしい自立した存在に点から、必要な方策が論じられた。「地方議会の活性化」もその一つである。

都道府県議会、市町村議会に於いては、七〇年代から八〇年代にかけては、それが果たしてきた役割に一定の評価が与えられてきた。しかし、一方では、議事機関として、すなわち首長との議会という二元代表制のものとの「抑制と均衡」のための機関としての指揮機能が完全に陥っているといふ指摘だけではなく、議会不運論などもが発展してきた。

岩手県議会にて

人岩手県学術研究振興財團の助成を受け、調査を実施してきました。ただでなく、講会の活性化を図るために、総合政策学部を設立するに際しては、地域振興委員会の協力を得て、シンポジウムを開催してきた。

二〇〇〇年一月には、県内の町村議会議員を対象として、「地方分権と行政政策策にかかるアンケート調査」を、二〇〇一年には、「県議会および市町村議会議員を対象に、「政治的価値にかんする意識調査」を実施した。

二〇〇二年の一月から二月に

「研究最前線」

地方議会の活性化方策を探る

齋藤俊明

年4月、NHKアーカイブスで放送された。モスクワでの撮影は全部私が立ち会っているが、その中で「やらせ」は多い。懐かしい感が入り混じった複雑な気持

はその後、何度も日本との間で、数本の映画にも出演しました。しかし、高級ホテルに泊まり続費家の彼女の面倒を見る人は少なくなった。ソ連が崩壊し足腰も弱り、記憶もまだ健在で、忠実なロシア人家政婦ナタヤに看取られ、89歳の波乱の

をとることができなくとも、
をしようと、ベッドから風呂
這って行ったという。女優・
子は「悔いなき節を一筋に」
言葉が好きだった。逆説で言
われほど、悔いが多かったのだ
ソ連の崩壊による、公文書の
彼女の凄惨な収容所生活が

ようになった。
薩子を狂気のスターリン体制
に引だ込んだ杉本は、当時の日本
国民党がコミンテルンへ派遣した
密使だったという。杉本に
ゲ事件との接点も見える。
ら戦後にかけての50年。謀略
の思想の中で、躊躇せられた
いうのが、真相に近いかもし



岡田嘉子を取材中の筆者（モスクワの街角にて）

してだった。「日本の皆様、こちらはモスクワ放送です。私、岡田嘉子です」。日本の新聞に大きな活字が躍った。

1972年から2年間、モスクワ支局に在勤していた私は、岡田とさまざまなお付き合いがあった吉川支局長のおかげで、日本に帰国するという当時の大ニュースの独占取材を任せられた。彼女はすでに、ある程度、日本人社会との交際は許されていたが、発言や行動は慎重そのものだった。マスクミとは、接触を控えている感じだった。大使館員や商社員とともに、ちょっと会報を見る以上はなかなか



岡田嘉子（中央）と



入院中、患者仲間や看護師さんたちと（後列右から2人目が筆者）

病からの授かりもの

漆崎 健治

あのころのこと



私が、スペイン戦争を体系的に記述したヒュー・トマス著「スペイン市民戦争」(みすず書房刊)に出会ったのは一九七〇年ころ、高校の図書室においてである。それ以来、何度も読み返し、私の歴史観を形作った本といつても差し支えない。

スペイン戦争(一九三六年～一九三九年)は、左翼勢力を主体とした人民戦線政府が成立したのにに対して、フランス指導者が反乱を起してしまった内戦である。

私がこの本を読んだ要因は、フランスの作家アンドレ・マルローの小説『希望』を読んでいたからである。マルローは人民戦線政府を支援するため、国際赤軍の一員としてこの戦争に参加し、その経験に基づいて『希望』を書いた。

現在の私は、「希望」を読んでそれほど感動しない。私が感動したのは、一九七〇年という時代が関係していると思う。この年は、大阪で万国博覧会が開催される。一方、三島由紀夫が自衛隊市ヶ谷駅前で自殺して自殺した年でもある。世界を見ても、ベトナム戦争も中国の文化大革命もなお続いている。こういう雖然とした時代だったのだ。

ヒュー・トマスは英國の歴史家であり、また政治学者もある。スペイン戦争においては、左翼、右翼と

とは、左翼勢力を主体とした人民戦線政府が成立したのにに対して、フランス指導者が反乱を起してしまった内戦である。

私がこの本を読んだ要因は、フランスの作家アンドレ・マルローの小説『希望』を読んでいたからである。マルローは人民戦線政府を支援するため、国際赤軍の一員としてこの戦争に参加し、その経験に基づいて『希望』を書いた。

現在の私は、「希望」を読んでそれほど感動しない。私が感動したのは、一九七〇年という時代が関係していると思う。この年は、大阪で万国博覧会が開催される。一方、三島由紀夫が自衛隊市ヶ谷駅前で自殺して自殺した年でもある。世界を見ても、ベトナム戦争も中国の文化大革命もなお続いている。こういう雖然とした時代だったのだ。

ヒュー・トマスは英國の歴史家であり、また政治学者もある。スペイン戦争においては、左翼、右翼と

ともに、その内部がばらばらに分裂していたため、従来のスペイン戦争に関する書物は、大部分が各政治グループの宣伝の類であった。これに対して、トマスは、戦争中の左右各派新聞や雑誌を丹念に調査することによって、當時生存していた各派の政治家、官僚、軍人などについて筋力的にインタビューを行い、「一つひとつ事実を積み上げていった」。

また、トマスは極めて公平に歴史的な目から見れば、この本は、スペインのモロッコに対する植民地支配の問題へのアプローチが弱いことなど、いくつかの欠点があると思われる。しかし、それでも冷静に事実を積み重ねながら、感動をもって歴史を語る書物として、私にとってかけがえのない本である。



いま私の手許に一枚の写真と記録書があります。写真の方は今回の原稿依頼を受け、それに欠かせない物件として、かなり真剣に青年時代のアルバムをひもといて見つけたものであります。なぜ真剣にかというと、昨年末「お宝見け」の原稿依頼では「お宝不在（紙ではなく）のつないだ宝のようないもの」といえますが）であります。私が、孫たちは確かにありました。近藤誠氏の持論に共鳴し、ガ

ドンなどの支援を怠けていたことから、ファシストと呼ばれるが、それだけである。しかし、トマスは、フランスの軍事独裁者にすぎないことを明らかにした。

このように事実の調査・分析を積み上げながら、この本は決して無機的な歴史書ではない。トマスは、左翼、右翼の各グループと、それぞれの理想を高く掲げていたものの、戦争の進行性について「戦争に勝つこと」がすべてに優先して、いつ間にか理想が消失していくことを観察している。この本は歴史書であるだけでなく、種の叙事詩でもあると思う。

現在の目から見れば、この本は、スペインのモロッコに対する植民地支配の問題へのアプローチが弱いことなど、いくつかの欠点があると思われる。

しかし、それでも冷静に事実を積み重ねながら、感動をもって歴史を語る書物として、私にとってかけがえのない本である。

平成17年度以降のセンター試験科目の変更点について

平成17年度以降のセンター試験科目の変更点は下表の通りです（1面参照）。

下線は必須教科・科目です。

選抜区分	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目			
	現行（平成16年度まで）		変更後（平成17年度以降）	
教科	科目	教科	科目	
前期	国 地歴	国Ⅰ、国Ⅱ・国Ⅲから1 世A、世B、日A、日B	国 地歴	国Ⅰ、国Ⅱ・国Ⅲから1 世A、世B、日A、日B
	公民 数	地理A、地理Bから1 現社、倫、政 数Ⅰ、数Ⅱ・数A、数Ⅲ 数Ⅳ・数Bから1	公民 数	地理A、地理Bから1 現社、倫、政 数Ⅰ、数Ⅱ・数A、数Ⅲ 数Ⅳ・数Bから1
	理	総理、物A、物B、化A 化B、生A、生B 地学A、地学Bから1	理	総理、物A、物B、化A 化B、生A、生B 地学A、地学Bから1
	外	英語	外	英語
	2教科 2科目		5教科 5科目	
後期	教科	科目	教科	科目
	国 数	国Ⅰ、国Ⅱ・国Ⅲ 数Ⅰ、数Ⅱ・数A、数Ⅲ 数Ⅳ・数Bから1	国 地歴	国Ⅰ、国Ⅱ・国Ⅲから1 世A、世B、日A、日B
	外	英語	公民 数	地理A、地理Bから1 現社、倫、政 数Ⅰ、数Ⅱ・数A、数Ⅲ 数Ⅳ・数Bから1
			理	総理、物A、物B、化A 化B、生A、生B 地学A、地学Bから1
			外	英語

おじやまします 「学部事務室・図書資料室」の巻

総合政策学部の 頼もしいサポーター4人衆



中村和恵さん(左)と、八島佳子さん(右)

学生数約四百五十名、教職員約五十名。およそ五千名にも及ぶ大所帯・総合政策学部だが、その誰もが少なくなるお世話になっている人々がいる。学部事務室の中村和恵さんと八島佳子さん、そして図書資料室の昆教子さんと佐藤美裕さんの四人である。

学部事務室は、教員に届く郵便物の仕分けから出勤スケジュールの管理、学外からの問い合わせへの対応など、細かいけれど学部運営に関わる仕事を一手に引き受けている。学生にとっては提出レポートの預かり先として、また学内でのあらゆる相談に応じてくれる窓口でもある。八島さんは、今年の四月に社会福祉学部の事務室から本学部事務室に移った方。「教員が多いので、さまざまな対応が求められます。学生さんは眞面目な雰囲気」と、本学部の印象を語る。

学部事務室で勤務している中村さんは、四年経ち、仕事は増えましたが、流れがつかめきました」と日々の仕事にいそしんでいる。教員と事務局、学生との間

をつなぐパイプ役として欠かせない存在だ。

一方の図書資料室の主な仕事は、教員の図書登録の管理から学会誌の編集サポート、共同研究費の管理や学部長のスケジュール管理など。業務の多くは教員の調査研究に関するものだが、学生へ就職情報のメールを発信しているのも、実はここである。「私たちの仕事は、先生方が研究に打ち込める環境づくりをお手伝いすることです」と、昆さんと佐藤さん、岩手県に関する歴史的資料や地方新聞に興味を持たせながら仕事をしている姿は、まさに教員の調査研究のサポーターといった感じだ。

「卒業生には頑張ってほしい」(八島さん)、「友人から県立大のことを話されると嬉しくなる」(中村さん)、「頑張っている学生は目がキラキラしています」(昆さん)、「図書資料室をぜひ活用してください」(佐藤さん)。それぞれ言葉は違うけれど、本学部の頼もしいサポーターといえる事務スタッフ四人衆である。



昆教子さん(左)と、佐藤美裕さん(右)

をつなぐパイプ役として欠かせない存在だ。

一方の図書資料室の主な仕事は、教員の図書登録の管理から学会誌の編集サポート、共同研究費の管理や学部長のスケジュール管理など。業務の多くは教員の調査研究に関するものだが、学生へ就職情報のメールを発信しているのも、実はここである。「私たちの仕事は、先生方が研究に打ち込める環境づくりをお手伝いすることです」と、昆さんと佐藤さん、岩手県に関する歴史的資料や地方新聞に興味を持たせながら仕事をしている姿は、まさに教員の調査研究のサポーターといつてもよいのです。

ドゥイツなどの支援を怠っていたことから、ファシストと呼ばれるが、それだけである。

しかし、トマスは、フランコの軍事独裁者にすぎないことを明らかにした。

このように事実の調査・分析を積み上げながら、この本は決して無機的な歴史書ではない。トマスは、左翼、右翼の各グループと、それぞれの理想を高く掲げていたものの、戦争の進行性について「戦争に勝つこと」がすべてに優先して、いつ間にか理想が消失していくことを観察している。この本は歴史書であるだけでなく、種の叙事詩でもあると思う。

現在の目から見れば、この本は、

か理想が消失していくことを観察している。この本は歴史書であるだけでなく、種の叙事詩でもあると思う。

現在の目から見れば、この本は、

<p

